

# 平成 22 年 3 月の鉱工業指数

—生産は前月に比べ低下—

## 1 概 要

平成 22 年 3 月の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMA よる季節調整済、平成 17 年平均＝100）は、前月と比べ、生産は▲0.2%の低下、出荷は 0.2%の上昇、在庫は 5.1%の上昇、在庫率は 1.2%の上昇となった。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月 比 (%)
生 産	88.3	▲ 0.2	22.5	94.8	1.2	31.8
出 荷	83.8	0.2	25.1	96.7	2.0	29.9
在 庫	68.4	5.1	▲22.1	94.0	▲ 1.6	▲ 6.0
在庫率	114.1	1.2	▲22.6	102.3	▲ 5.5	▲29.5

注) 前年同月比は原指数による。

## 2 業種別動向（生産・出荷 22 業種、在庫 21 業種）

- \*生 産・・・10 業種上昇 【化 学 工 業、輸 送 機 械 工 業等】  
                   11 業種低下 【一 般 機 械 工 業、情 報 通 信 機 械 工 業等】  
                   1 業種横ばい【電 気 機 械 工 業】
- \*出 荷・・・9 業種上昇 【化 学 工 業、輸 送 機 械 工 業等】  
                   13 業種低下 【情 報 通 信 機 械 工 業、一 般 機 械 工 業等】
- \*在 庫・・・11 業種上昇 【金 属 製 品 工 業、化 学 工 業等】  
                   9 業種低下 【プ ラ ス チ ッ ク 製 品 工 業、そ の 他 製 品 工 業等】  
                   1 業種横ばい【鋁 業】

## 3 財別動向（前 月 比）

- \*生 産・・最終需要財： ▲ 2.1%【投 資 財 ▲10.8%      消 費 財      3.2%】  
                   生 産 財：    2.1%【鋁工業用    2.2%      その他用    1.3%】
- \*出 荷・・最終需要財： ▲ 0.7%【投 資 財 ▲ 5.4%      消 費 財      1.1%】  
                   生 産 財：    1.9%【鋁工業用    2.6%      その他用    2.9%】
- \*在 庫・・最終需要財：    5.9%【投 資 財    0.9%      消 費 財      7.1%】  
                   生 産 財：    3.4%【鋁工業用    3.3%      その他用    ▲ 8.5%】

## 4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

### (1) 生産

上昇した主な業種	化学工業 10.4% ( 2.0%)	医薬品
	輸送機械工業 3.1% ( 0.4%)	普通トラック
低下した主な業種	一般機械工業 ▲11.7%(▲1.3%)	半導体製造装置
	情報通信機械工業 ▲10.0%(▲0.4%)	端末装置
上昇した主な品目	医薬品 (化)、化粧品 (化)、フラットパネル・ディスプレイ製造装置 (一)、空気圧機器 (一)、平版印刷 (印)	
低下した主な品目	半導体製造装置 (一)、端末装置 (情)、プラスチック製建材 (プ)、携帯電話 (情)、炭酸飲料 (食)	

### (2) 出荷

上昇した主な業種	化学工業 10.2% ( 1.5%)	医薬品
	輸送機械工業 3.4% ( 0.7%)	普通トラック
低下した主な業種	情報通信機械工業 ▲ 8.1% (▲0.5%)	端末装置
	一般機械工業 ▲ 3.9% (▲0.3%)	半導体製造装置
上昇した主な品目	医薬品 (化)、化粧品 (化)、はん用内燃機関 (一)、普通トラック (輸)、液晶テレビ (情)	
低下した主な品目	半導体製造装置 (一)、端末装置 (情)、携帯電話 (情)、食缶 (金)、炭酸飲料 (食)	

### (3) 在庫

上昇した主な業種	金属製品工業 8.7% ( 0.6%)	食缶
	化学工業 6.0% ( 0.6%)	合成樹脂塗料
低下した主な業種	プラスチック製品工業 ▲ 4.3% (▲0.5%)	プラスチック製建材
	その他製品工業 ▲ 9.1% (▲0.4%)	シャープペンシル
上昇した主な品目	クッキングヒーター (電)、電子レンジ (電)、乗用車 (輸)、合成樹脂塗料 (化)、H I Dランプ (電)	
低下した主な品目	電気掃除機 (電)、鉛蓄電池 (電)、プラスチック製建材 (プ)、合成皮革 (プ)、ガラス基礎製品 (窯)	

注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合公益事業を数えていない。

2) 数値は対前月、( ) 内は寄与度。

3) 上昇及び低下した主な品目別の( ) 内略称については、別添の業種分類別表を参照